

社会資本総合整備計画書(第1回変更)  
(愛知県岡崎市)

平成27年3月16日

## 第3章(市街地整備)

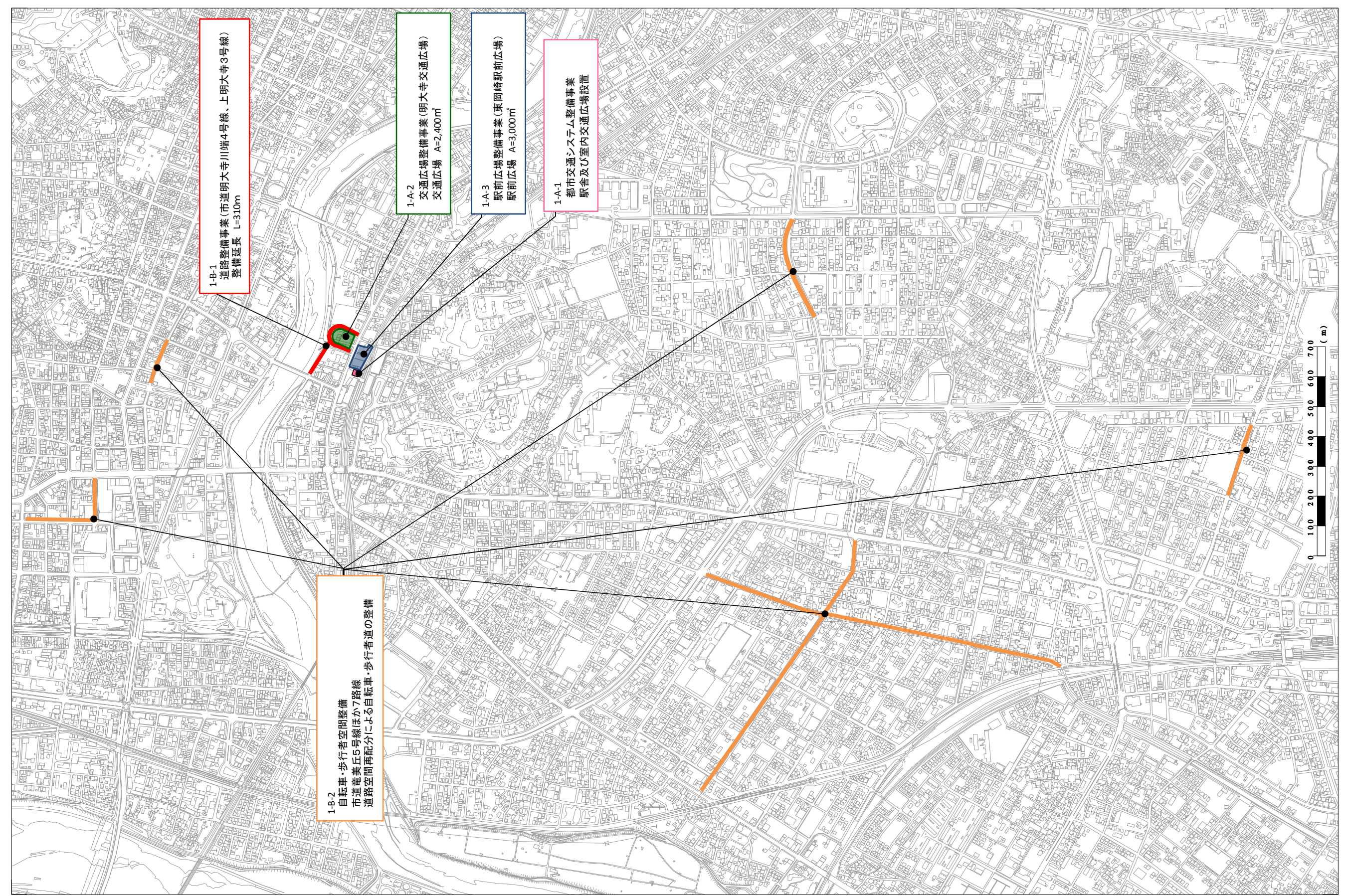
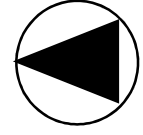
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成27年3月16日

計画の名称	1 誰もが使いやすいにぎわいの交流拠点整備計画				交付対象	愛知県岡崎市									
計画の期間	平成23年度～平成27年度（5年間）														
計画の目標	平成22年2月に策定した東岡崎駅北口駅前広場整備計画に基づき、第1期工事として東改札口の建設を行い、あわせて東岡崎駅前広場、明大寺交通広場の整備をすることによって、第1段階として現況広場内の輻輳する交通の仕分けを図るとともに、駅利用者の不満足度の低減に努める。 また、平成22年度に策定する「岡崎市まちなか総合交通戦略」に基づき、「人が主役となるまちなか交通システム」の施策と併せることによって、岡崎市が目指す都市交通の将来像、「公共交通が便利で使いやすく、歩行者や自転車が安全に安心して移動できる交通体系の確立」の推進を行う。														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>東改札口乗降客数2,100人/日（H27末）を達成</li> <li>駅利用者アンケートによる駅構内移動円滑化、駅へのアクセス性に関する不満率の低下割合がそれぞれ25%以上</li> <li>自転車・歩行者道の整備延長 L=3,300m</li> <li>市民アンケート調査による自転車利用の促進意向が25%以上</li> </ul>														
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考					
					当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)								
	東岡崎駅の東改札口における1日当たり乗降客数を調査する。				500人/日	1,800人/日	2,100人/日								
	駅利用者アンケートを実施し、不満度の低下を調査し事業の効果の現れを把握する。				0%	20%	25%								
	交通戦略で掲げた自転車・歩行者道の整備延長				0m	1,700m	3,300m								
	市民アンケート調査によって、自転車を以前に増して利用しているまたは利用したいといった意思確認を行う。				0%	20%	25%								
全体事業費	合計 (A+B+C)	4,079 百万円	A	3,054 百万円	B	1,025 百万円	C	0 百万円	効果促進事業費の割合 (A(提案分)+C)/(A+B+C)	0.0 %					
交付対象事業															
A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-A-1	交通戦略	一般	岡崎市	直接	岡崎市	都市交通システム整備事業	駅舎及び室内交通広場設置	岡崎市						1,545	
1-A-2	交通戦略	一般	岡崎市	直接	岡崎市	交通広場整備事業（明大寺交通広場）	交通広場 A=2,400㎡	岡崎市						574	
1-A-3	交通戦略	一般	岡崎市	直接	岡崎市	駅前広場整備事業（東岡崎駅前広場）	駅前広場 A=3,000㎡	岡崎市						935	
									合計					3,054	
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
1-B-1	道路事業	一般	岡崎市	直接	岡崎市	道路整備事業（市道明大寺川端4号線、上明大寺3号線）	整備延長 L=310m	岡崎市						357	
1-B-2	道路事業	一般	岡崎市	直接	岡崎市	自転車歩行者空間整備	市道竜美丘5号線ほか7路線 道路空間再配分による自転車・歩行者道の整備	岡崎市						668	
									合計					1,025	
番号	一体的に実施することにより期待される効果									備考					
1-B-1	市域北部から東岡崎駅前広場、明大寺交通広場へのアクセス道路であり、駅周辺の交通の分散が図られ駅前の都市計画道路3・4・23号岡崎一色線の混雑を緩和する。														
1-B-2	自転車での東岡崎駅へのアクセス性が高まり、駅端末交通手段の転換を促す。														
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H23	H24	H25	H26	H27		
									合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														

(参考図面) 市街地整備

計画の名称	1 誰もが使いやすいにぎわいの交流拠点整備計画	交付対象	愛知県岡崎市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		



1-B-1  
道路整備事業(市道明大寺川端4号線、上明大寺3号線)  
整備延長 L=310m

1-A-2  
交通広場整備事業(明大寺交通広場)  
交通広場 A=2,400㎡

1-A-3  
駅前広場整備事業(東岡崎駅前広場)  
駅前広場 A=3,000㎡

1-A-1  
都市交通システム整備事業  
駅舎及び室内交通広場設置

1-B-2  
自転車・歩行者空間整備  
市道電美丘5号線ほか7路線  
道路空間再配分による自転車・歩行者道の整備

